

令和 5 年度実施『部活動地域移行に関する実証事業』

事業概要

- ・5つの競技団体と連携して休日にスポーツ 教室を（9競技28教室）を開催し，全中学生（約6,900人）にPRチラシを配布
- ・約200名の中学生が参加し，参加者と保護者を対象にアンケートを実施し，教室内容・費用負担・移動手段などについて情報収集

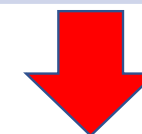
競技	人数	回数
レスリング	3 4	5
陸上競技	1 1 1	3
ニュース スポーツ等	1 3	3
バスケット ボール	3 9	4
バレーボ ール	9	2

実証事業の成果

- ・一部の競技団体では休日の部活動の「受け皿」になる可能性あり
- ・休日の部活動が地域でのスポーツ教室やクラブ活動(月4～6回程度)となる場合、31%の保護者は3,000円程度まで許容できると回答(別添の参考資料参照)

次年度に向けた課題

- ・学校部活動が残る中でスポーツ教室を行ったため、参加者が集まらなかった
- ・学校部活動との連携がほぼないため、この実証事業が地域移行にどう結びつくのかイメージがつきにくいとの指摘あり



令和 6 年度の実証事業の方向性

地域の受け皿を活用しつつ、学校部活動と連携して『モデル校』での休日の部活動の地域移行を目指した実証事業ができないか？